八 碁 連 だ よ り

１月号　　第２６９号

高尾山　蛸杉

発行日　　平成２６年１月１日（水）
発行所　　八王子囲碁連盟
住　所　　八王子市南陽台３－３－３
電　話　　０４２－６７６－９８８８
発行者　　信江　　峻
編集者　　山縣　文雄

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は、八王子市内に居住する囲碁愛好者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるよう機会を提供し、福祉の増進に寄与するとともに、棋力の向上を図ることを目的とする。

http://homepage3.nifty.com/yasu1120/hatigoren.html　　アドレスが変わりました

囲碁と庭木

北野囲碁同好会会長　刀根　正樹

『初日の出　庭の松より　顔を出し』

『庭の梅　ウグイス鳴けり　老いの春』

私が八王子で結婚し、絹ヶ丘に小さな家を建てた日、北野の植木屋が訪れ、庭木をすすめた。『縁起の良い木を植えると、長生きしますよ。松竹梅がベストです。』

私は南の庭に、松と紅白の梅を植えた。以来４０年。庭木は元気に今も成長しているが、私自身は平均年令に達し、健康にかげりが出た。寿命を考え、植木屋の言葉を思い出した。娯楽連の仲間には、老いてますます元気な人が多い。彼らの庭に、いかなる木々があるのか、巡礼者のようにめぐり、訪れて見学した。

中岡誠氏　９５才；玄関横に長身の黒松が高くそびえ立ち２階の屋根にとどく。この松の守護で、中岡氏は長寿を得たか。庭には白梅あり。青年期に満州の戦場でたたかい、帰国後は税務畑で、人生を堂々と生き抜いた。

安藤富夫氏　８９才；門をくぐると、右にすてきな黒竹、左にシダレ紅梅。広大な庭に、柿、栗、藤、ブドウ等、四季を楽しむ木々が並ぶ。家庭菜園もある。教育に生涯をささげ、校長もつとめた。スーパー老人である。

稲葉重雄氏　８２才；玄関を守る仁王のごとき赤松。野趣に満ち、堂々の品格。絹ヶ丘第一の逸品であろう。

谷透氏　８４才；庭の西側に大きな紅梅がある。モクレン、ツゲ、アジサイ、ベニカナメ等があるが、圧巻はコブシの大木で、春には満開の白い花を咲かせる。種が風に乗り、庭に飛来し、芽を出した。谷氏はハンサムで長身。彼を慕いコブシも飛来したか。『コブシ咲く　あの丘北野台、ああ　谷さんの庭』と『北国の春』の名曲に合せて、今に歌われることであろう。

平田弘一氏　７９才；玄関横に風格のあるキンモクセイ。庭には築山が波のようにうねり、美しい庭石が１０個、姿よく配置され、北野には稀な日本庭園だ。庭木は白梅２本、五葉の松、ツゲ、槇、モミジ等。石油業界で活躍し、音楽や旅行を趣味とする文化人平田氏にふさわしい庭だ。

石坂慶通氏　７４才；とにかく梅の多い庭である。紅梅、白梅、南高梅、小梅、ブンゴ梅等。見事な葉の松や、五葉の松もある。高価で品薄の貴重な苗木を求めて、庭に育てている。立川市役所の職員として、人や木を育てる情熱を抱く。順調に庭木の育つことを期待している。

佐々木正人氏　８７才；庭木は紅梅、竹、柿、ユズ等。日本鉱業につとめ、石油精製の道をきわめた。日本経済を築いたメンバーの１人であろう。

以上、調査した結果である。一番人気は、梅であり、松や竹も大事にされていた。その愛情はハンパでなかった。

私もこの世に残された日々、囲碁のように庭木をいつくしみ、長寿のパワーを木々から注入し、『長寿の石心』のモットーを抱き、碁を長く楽しみたいものである。

『白梅や　長寿の石心　わが胸へ』

『赤松に　大日如来　浮かび見ゆ』

『紅梅よ　われをいざなえ　歓喜天』　了

２１回　八碁連タイトル囲碁大会のご案内

日　時　　平成２６年2月１６日（日）　受付　午前9時～9時３０分

場　所　　東浅川保健福祉センター　４階（東浅川５５１－１　　電話　６６７－１３３１）

主　催　　八王子囲碁連盟（八碁連）　　後　援　　八王子市、日本棋院

参加資格　各地区同好会の平成２４年度前期・後期のタイトル獲得者（もしタイトル獲得者が参加できないときは、王座戦と天狗戦に限って届済みの準優勝者が代わりに参加できます）

参加費　　１０００円

競技方法　八碁連方式

１月の囲碁大会

第１５回棋聖大賞囲碁大会

日　　時　　平成２６年1月２６日(日)　　午前9時　東淺川保健福祉センター　４階

参加資格　　八碁連相談役、技術顧問、指導員、会長、理事、特別任務委嘱者
地区同好会会長ほか一名、研修部事務長、7段以上の会員、実行委員
案内は済んでいます

第２４回　八碁連囲碁決勝大会

第２４回八碁連囲碁決勝大会と指導碁が１２月１日、東浅川保健福祉センターで行われました。指導碁では八王子市在住の日本棋院棋士青木紳一九段による６面打ち２回と三浦浩名誉顧問による２面打ち２回が行われました。

大会の結果

参加者（１１３名）	優　勝	準優勝	第３位
Ｓ組（７段～６段）２７名	吉澤　實　７段/恩方	中邑　豊　７段/恩方	山本数英　６段/川口
Ａ組（５段～３段）１８名	高野道行　５段/北野 →６段に昇格	小田辰郎　５段/長房	松田礼治　５段/石川
Ｂ組（５段～３段）１６名	望月毅士　４段/中野 →５段に昇格	河津秀雄　４段/北野	平佐田隆　３段/北野
Ｃ組（２段～初段）１７名	鈴木賢一　２段/北野 →３段に昇格	山田清志　初段/元八	佐藤吉男　２段/北野
Ｄ組（２段～初段）１６名	中村益大　２段/浅川 →３段に昇格	成田　滋　２段/大和田	秋山　正　２段/恩方
Ｅ組（級位者）　１９名	矢野　英　１級/長房 →初段に昇格	藤田　昭　３級/北野	吉野卓也　３級/長房

Ａ組決勝

青木九段の指導碁

三浦顧問の指導碁

◎第二回八碁連青少年囲碁案内人（指導者）のための研修会報告

１２月１２日、倉内満日本棋院普及指導員による第２回目の指導者のための研修会が東浅川保健福祉センターで開催され２３名の方が参加されました。講義の内容は、囲碁入門の指導法、指導者としての心得など多岐にわたり資料もたくさんそろえて丁寧なお話でした。

講義のあと質問、さらにはこんごの活動をどうやっていったらよいかとの話し合いも持たれました。今後、活動を広めていくため協力者を求めています。協力していただける方は下記へご連絡ください。

廣島松治（川口）　電話　６９７－８６９６
佐藤義廣（北野）　電話　６４４－２１４０
塚原和利（長房）　電話　６６４－５５８０

◎２５周年記念誌について

現在、実行委員会で２５周年記念誌の編集が進められています。２０年史に続くその後の活動記録が中心になっています。

◎臨時八碁連理事会　平成２５年１２月１６日（月）　出席者　理事６名

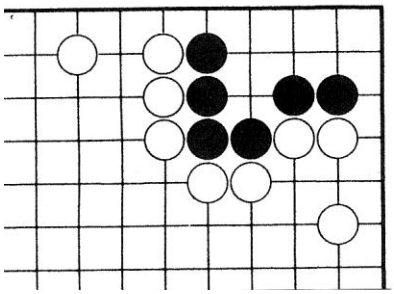
議案　１．棋聖大賞大会
　　２．来年度日程
　　３．規約
　　４．その他

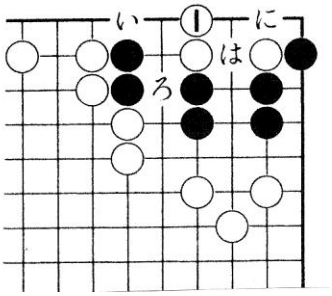
◎第１０回八碁連理事会　平成２５年１２月２６日（木）出席者　理事６名

議案　１．八碁連規約
　　２．段級位規約
　　３．その他

詰碁

白先刼（玄玄碁経）　　前回解答





このあと黒いのさがりは白ろのわりこみ、黒はのあては白にの下がりで良い。

高尾山　蛸杉　高尾山は標高５９９ｍ、植生も豊かで都民からも親しまれ、平成１９年に富士山と並んでミシュランの三ツ星に指定され外人の観光客が一層増えました。観光シーズン、休日は大変な混雑ですが、シーズンオフの平日に出かけると静かな高尾山を味わうことができます。

編集後記　年度末になって、来年度の仕事の分担について話し合いが始まっていることと思います。会員の高齢化が進み、当人だけでなく、家族の健康問題をかかえている方も多いと聞いています。一部の人に仕事が片よることなく、みんなで分け合って気持ちよく会が運営していけるようにしたいものです。